



詩画作家 森田MiW × タオルメーカー楠橋紋織のコラボブランド!
MiWさんのちょっと不思議であったかな絵が
タオルやハンカチ、暮らしのアクセントになるモノタチに映しされます。
毎日がもっとオシャレにハッピーに。しあわせの時間が流れます。



ちいさな
ポケット
ハンカチ

たたむとポンとポケットに。
使いやすいポケットサイズのハンカチ。
飛び出す刺しゅうがポケットからちょこんと顔を出してアクセントに。
大人シックなカラーで使いやすくて柔らかなガーゼパイルです。

ポケットハンカチ 綿100%
[サイズ] 約15.5cm×25cm 各880円(消費税込)
Designed by Kusubashi Mon-ori in Japan, Made in China.

「サカダチギッネ」

ピョウンと跳び上がったキツネは
ズグンと地面に突き刺さる。
なにやら雲のような不思議なフサフサの
大きな灰褐色のしっぽが揺れる。



立派なしっぽは誇らしげにユラユラと。
ユラユラと。
ユラユラ・・・と?

いつまでもいつまでも
草原にサカダチしたままギッネ。
ひょっとして獲物を
取り逃がしちゃって
恥ずかしいんでしょうか。
いやいやどうかそんなこと
云わないであげておくれませよ。



A-68094-86

「路傍のフウジンさん」

あの朝、寝坊したワタシの自転車は
落ちた小石につまづきかけて急ブレーキ。
ハア、とため息ついた
アスファルトの道の隅っこ。
割れ目から咲くタンポポの上にいたのは
それはそれちっちゃな・・・フウジンさん?
今朝旅立とうとしているボボ毛たちに
フウフウとそよ風を吹かせ
「行ッテラハバ。」
「行ッテラハイ。」
と、それぞれに優しい見送りの声を
かけておりました。



ジリと見つめるワタシに
やがて気づいたフウジンさんは
ワタシのおでこの冷汗にも
フウフウとひと風吹かせ
「行ッテラハバ。」
と、やっぱり優しい声。
あれからフウジンさんの姿は
見ることはないけれど
フウフウと風が吹く時には
行ッテキマストこっそり
呟くことにしています。



A-68093-86

「今のところオタマガエル」

クネクネ泳ぐオタマジャクシ。
ある日ニヨキッと足生えて
スインスインスインと速く
泳げるようになります。
スインスイン泳ぐオタマジャクル。
ある日ニヨキッとちいさな手
サラリヤサラリヤと優雅に
泳げるようになります。
サラリヤサラリヤ泳ぐオタマジャエル。
ある日池の上に咲く
ステキな花が欲しくなり
ニヨウ!と背伸びしてとうとう水の外。
好奇心を持った可愛いオタマガエル。
きっともうすぐチチバシも落ちて
今度はカコいい
カエルになるんでしょう。
さあてカエルやらワタシやら
アナタやらこの世界やらは。
いつも変化っていうお楽しみを
小脇に抱えて泳いでます。



A-68095-86

『パンザイエティ』

ガガガガオオウ。
ガガガガオオウ。
雪山でエイティ様が
ドッシンドッシン踊る。

ガガガガオオウ。
ガガガガオオウ。
雪山のちょっぴんで
エイティ様がパンザイ。

そりゃあそうでしょうよ。
この雪景色がとんでもなく
素晴らしい地球なんだもの。



A-64792-86-B

『トオボエオオカミ』

岩がゴロゴロ転がるあの平原。
三匹の兄弟仔豚たちは
家路を急いでおりました。
ここいらで一番大きな岩の上。
独りぼっちのオオカミが
クッチャマウゾ
クッチャマウゾ
と脅しているようでしたから。
岩がゴロゴロ転がるあの平原。
独りぼっちのオオカミは
今日も誰かに
呼びかけておりました。
ここいらで一番大きな岩の上。
ココニイルゾ
ココニイルゾとね。
時々寂しそうな溜め息をつきながら。
ある夕暮れ時の
あの平原のこと。



A-64791-86-PAP

『ダラリグマ』

或る日の或の森の大きな樹の上のこと。
その灰色のクマは
ドウンドウンと枝を登り、
樹のてっぺんまで来るやいなや
ダラリと手足を弛ませて
そのままダイと
動かなくなりました。
なんでも小鳥たちの噂では
どうやらクマは
失恋しちゃったんですってよ。
ほんとうでしょか。
ほんとうかなあ。



A-64790-86-G

『雷ちゃんのビビビ』

暗い雲が世界を包んだら
雷ちゃんのビビビダンス炸裂。
腰を落として腕を振り上げ
大きな声で得意気に炸裂。

いくで ビビビ!
やるで ビビビ!

モーレツのイナヅマは
気がつくと暗かった世界を
明るく情熱的に
しておりました。



A-65939-86-GY

『フレフレハウチュウジンダヨ』

フレフレハウチュウジンダヨ。
チキュウノヒトビトハ
カンチガイシテル。
フレフレハウシヲ
ユウカイシテナイヨ。
フレフレハウチュウウシヲ
ブレゼントシテル。
イッパイミルクノンデダヨ。
イッパイエイヨウトップダヨ。



A-65938-86-DY

『ラララ人魚』

誰も知らない静かな海で
人魚はラララと謳います。
美しい声は
そこいらを美しくし
軽やかなリズムは
そこいらを軽やかに。
そうしてワタシたちの
棲むこの国にも
そんなララが
流れ来ているのでしょう。
今度はワタシたちも。
ラララと謳って
還しませんか。



A-65940-86-OR